

## 平成25・26年度の奈良県食育推進会議の進め方について

## 10年後の県民健康寿命日本一を目指し

新たに「なら健康長寿基本計画」  
(平成25～34年度)を策定

- 健康指標の科学的な観察・評価に基づき推進。
- 保健・医療・福祉・介護の7つの関連計画の上位計画と位置づけ、効果的な連動による推進。  
(食育推進計画も関係計画の一つ)
- 食育に関する重点健康指標  
(1)食育推進計画策定市町村数(18→39全市町村)  
(2)日本型食生活実践率(47.1→52.0%)



## 第2期奈良県食育推進計画(平成24～29年度)

- 基本目標：食育により健康な心身を作り、健康長寿をめざす  
(健康づくりを目標とした計画として位置づけ)
- 基本的な考え方
  - 家庭の場を重視した食育の取り組みの推進
  - 将来の健康長寿に向けた、子どもへの食の働きかけの徹底
  - 誰もが楽しく容易に実践できる、ライフステージに応じた健康食生活の提案



## 平成25・26年度食育推進会議の方向性

- ◎第1期食育推進計画では子どもの朝食欠食に取り組み、一定の成果。
- ◎食生活の課題が多い大人を対象にした対策が不十分。
- ◎高血圧や脳卒中の原因となる食塩・砂糖・脂肪等の摂取量を減らす健康的な食生活の実践が、最も効果的な対策の一つ。



会議のミッションは減塩など健康的な食生活を実践するための具体的な介入方法と、その普及を行うための施策の検討。